



NEW 抗体医薬の開発に有用 メンブンプロテオームアレイ 受託サービス

Integral Molecular 社が有する 6,000 種類のヒト膜タンパク質を含むメンブンプロテオームアレイ (Membrane Proteome Array : MPA) を用いて、ご提供いただいた抗体の特異性を調べる受託サービスです。

※本サービスは研究用です。研究用以外には利用できません。

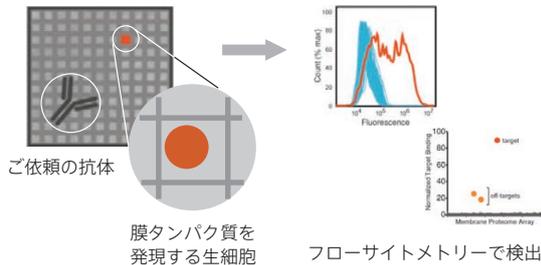
特長

- メンブンプロテオームアレイに含まれるヒト膜タンパク質は、それぞれがヒト生細胞で発現しています。
- アレイ内の各タンパク質は、抗体、タンパク質、その他のリガンドによる結合について個別にスクリーニングできます。
- 使用するメンブンプロテオームアレイは、完全長膜タンパク質の細胞ベースのプロファイリング用で最大のライブラリーであり、メンブンプロテオームの 95% 以上が含まれます。
- 未固定ヒト細胞を使用して、フローサイトメトリーにより高感度に検出します。
- 細胞ベースのため、ネイティブなタンパク質の構造や翻訳後修飾を反映しています。
- 抗体医薬の開発において問題となるオフターゲットとの相互作用を確認できます。

アレイ	Membrane Proteome Array	Cell Microarray	Protein Microarray
タンパク質数 (ユニークなタンパク質数)	6,000 (5,300)	5,500 (4,500)	3,800
結合条件	未固定細胞	固定細胞	細胞ライセート
検出方法	フローサイトメトリー	免疫蛍光法	
結果の検証	結合曲線	追加の検証が必要	ウェスタンプロット

サービスの概要

プロテオームアレイでスクリーニング



1. 抗体 (500μg) をメーカーへ送付
 2. メーカーにて適切な検出条件を決定
 3. メンブンプロテオームアレイで抗体をスクリーニング
 4. フローサイトメトリーにより標的タンパク質を特定
 5. 結果のご報告*
- *解析結果を図表とともに 4 週間以内にお送りします。

ご注文方法/価格

詳細は、当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。
[メーカー : IMI]

ウイルス除去プロセスを検証できる 唯一の市販キット

MockV MVM Kit

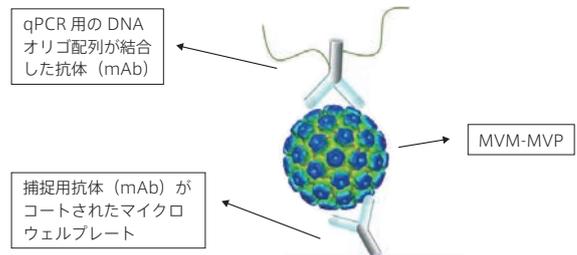
イムノ-qPCR 法によりウイルス除去能を評価できるキットです。専用の BSL2/3 施設は不要で、一般の研究室内でウイルス除去プロセスの検証が可能です。

※本製品は研究用です。研究用以外には使用できません。

※本製品は ICH Q5A などに示されるウイルス否定試験の代用となるものではありません。

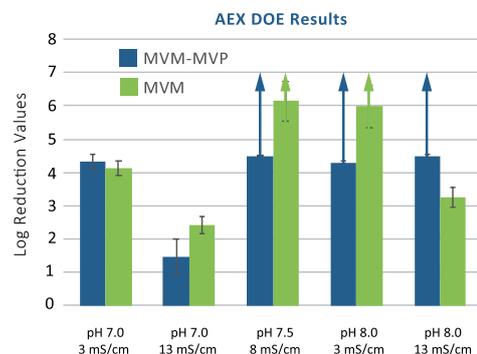
特長

- マウス微小ウイルス (Minute Virus of Mice : MVM)* の物理化学特性を正確に模した、ウイルス様粒子 (Mock Viral Particle : MVP) を用いています。
 - MVP は組換え体 MVM カプシドタンパク質です。産生過程において、カプシドタンパク質以外の遺伝子を利用しておらず、BSL1 の施設で使用できます。
 - 得られた結果はウイルス否定試験と高い相関があります。
 - ウイルス除去プロセスの最適化にかかる期間やコストの大幅な削減が期待できます。
 - 適用例：バイオ医薬品製造過程の開発研究におけるウイルス除去の検証
 - 測定原理：イムノ-qPCR 法
- *国際的な規制基準に基づくモデルパルボウイルス。



イムノアクセスステップ

使用例



陰イオン交換クロマトグラフィーによるウイルス除去評価

本製品によるウイルス除去評価値 (MVM-MVP, 青) と、マウス微小ウイルスを用いた TCID₅₀ 法による評価値 (緑) の差は +/- 1.0 log₁₀ となった。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
MockV MVM Kit	CYGNUS	M219	1 kit / ご照会下さい
アッセイ数: 3×96 reactions, キット内容: Master mix, 6-FAM probe, Anti-MVP mAb conjugate, Assay diluent, Forward/Reverse primer, mAb coated microplate, Nuclease-free water, Plate wash buffer 1/2, Sample recovery buffer, Spiking MVP			